

グローバルCOEプログラム「格差センシティブな人間発達科学の創成」  
特別教育研究経費事業「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」 共催セミナー

# 学校教育を通じた 若者のキャリア形成支援

1/26 (月) 16:40-18:40

文教育学部 第一会議室

参加費:無料 申し込み:不要(直接会場へお越しください)

近年、職業を持ち、親の家計から自立した生計を営むプロセス—学校から職業生活への移行—が危機に瀕している。このとき学校教育は若者のキャリア形成に対してどのような支援が可能だろうか。若者の学校から職業生活への移行をめぐる議論は、これまで学校の職業斡旋メカニズムに注目してきた。本セミナーでは若者のキャリア形成に対する学校教育の効果に焦点をあてて移行問題への方策を考える。

より具体的には、社会制度のドラスティックな変化によって労働市場や就業メカニズムそのもののあり方が大きく変化した中国(王)、90年代の景気後退をきっかけとして若者の就業が社会問題化した日本(寺崎)の具体的な事例を踏まえ、学校・企業・市民社会による包括的キャリア形成支援という視点から、若者が必要とする能力について論じる(亀山)。

16:40-18:50

挨拶

グローバルCOEプログラム拠点リーダー

お茶の水女子大学教授 耳塚寛明

16:50-18:40

司会

お茶の水女子大学教授 耳塚寛明

報告

- 1 中国国公立大学におけるキャリアガイダンスの発展状況  
お茶の水女子大学GCOE特任講師 王傑
- 2 「はたらく」を経験させる教育  
お茶の水女子大学GCOE特任AF 寺崎里水
- 3 若者に必要な能力とは何か  
—「キー・コンピテンシー」「社会人基礎力」「シティズンシップ教育」をめぐる—  
お茶の水女子大学講師 亀山俊朗

主催: お茶の水女子大学グローバルCOEプログラム 教育・社会的格差領域  
特別教育研究経費事業「コミュニケーション・システムの開発によるリスク社会への対応」  
連絡先: お茶の水女子大学JELS T/F:03-5978-5935 E-mail:jelsocha@cc.ocha.ac.jp